

少子化が加速する過疎地は、小学校の統廃合に直面する。村唯一の小学校がなくなると村は廢れる。学校を喪失する危機感は学校改革の原動力にもなる。何としても学校を存続させたい。村は山村留学センターを運営し、花まる学習会と提携し、就学人口の流入を図る。村に移住しても通わせたい、山村留学させても通わせたいと思つだけの学校をプロデュースするには、花まる学習会の理念、思考授業、教材、指導法を導入するだけでは足りない。この地の恵まれた自然環境を生かした教育があることが、首都圏ではない、魅力ある学校づくりになる。

長野県の北相木小学校全校児童で「青空授業」を行った。学校を離れ森に行き、異

「青空授業」で心身解放

学年で班を組み、課題に挑戦する。どんな音があるだろうか、擬音で集める。川の温度は何度だろうか、体感で水温を予想する。何種類の落ち葉を集められるか。どんな種類の生物がいるか、スケッチする。子どもたちは生き生きと課題に取り組む。午前の青空授業を終え、草をシートにして貯て給食のお弁当を食べるころには、子どもたちの心身は解放される。

花まる学習会の設立当初から培ってきた野外体験のノウハウを「青空授業」として学校教育に生かす。子どもたちが遊び尽くす場として「花まるの森」をつくり、恵まれた自然環境の中で学び、遊べる魅力ある学校をアプロデュースしている。

て、子どもたちは弱者

選考を徹底サポート!!

格力に差がつきます!!

教育管理職のための総合研修誌

特集②

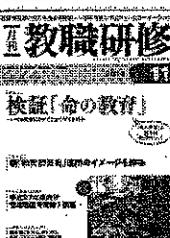
特集①

月刊

教職研修

2014年
11月号

定価1,030円(税込)
月刊／毎月19日発売



検証「命の教育」

教育に向かって歩んでくるのか

▽【緊急調査】佐世保で「命の教育」はどう扱われてきたのか ▽説き教え込む「命の教育」では子どもは変わらない ▽学校は「生命」の教育にどう立ち向かえばよいのか ▽命の価値は教えられるのか ほか

●卷頭インタビュー

経営者に必要な、先を読み、創意工夫する力をどう磨くか……浦野光人

(元ニチレイ社長)

新「教育委員会」運用のイメージを探る

▽文科省通知の解説 村上祐介 ▽門川大作(京都市長)寄稿
▽川勝平太(静岡県知事) インタビュー

(月刊・毎月19日発売)
A5判・980円(税込)

★年間定期購読お申込み 3大特典★

- ①通常12,360円が11,330円と1ヶ月分お得!
- ②送料無料! ③毎月、確実にお手元に!

教育開発研究所

検索

http://www.kyouiku-kaihatsu.co.jp

理職
士

19日まで、最新版を確実にお届けします。
ご注文の方にモアスリーブ付

FAX 0120-462-483をご利用下さい
HPオンラインショップからもご注文いただけます。